

養成研修終わる

宿毛市文教センターにて開催した平成29年度盲ろう者向け通訳・介助員養成研修が無事終了しました。12名の受講者が暑い中、厳しい日程にもかかわらず参加し、熱心に学びました。スタッフとして遠い道のりを通ってくださった友の会の皆さん、ご協力ありがとうございました。

高 知 県 報 告 欄

盲ろう者の外出支援を

宿毛市 通訳・介助員養成へ研修

【宿毛】目と耳のどちらも不自由な盲ろう者の、会話や外出をサポートする通訳・介助

員の養成研修会が宿毛市で始まり、12人が42時間の講義や実習を受け、必要な心構えや技術の習得を目指す。

は12人にすぎない。県

生はアイマスクや耳栓

いた。(富尾和方



手のひらに文字を書いてコミュニケーションを取る受講者ら(宿毛市の宿毛文教センター)

登録の通訳・介助員は74人いるものの実際に活動しているのは30人程度という。研修会は通訳・介助員の裾野と利用をを広げようと県が2010年から実施しており、友の会が受託。幡多地域には四万十市での研修を終えた通訳・介助員が9人いるが、利用登録者2人の要請に応えて活動できているのは1人だけで、友の会はさらに通訳・介助員を増やそうと宿毛市を本年度の開催地にしたいと参加した。まず相手に状況を説明するが多かった」と感じ入った。

2017年(平成29年)7月6日

最終日7月30日には、西部交流会にも参加させてもらい、盲ろう当事者や、友の会会員と交流することができました。



写真6 歌とダンス「てんとう虫のサンパ」を楽しむ参加者



写真7 ステージで歌う宮上さんと受講者



写真8 参加者全員集合



写真2 指点字練習する受講者
ブリスタ練習する受講者



写真1 指点字を打ちながらの歩行を実演する講師



写真4 ブリスタ通訳を受ける高橋会長、松沢副会長



写真3 車の乗降介助実習



写真5 近藤さんに手書きで伝えている様子

中・四国盲ろう者大会参加者募集

日時 11月11日(土)13:00~12日(日)12:00または15:30

場所 とくぎんトモニプラザ(徳島県青少年センター) 阿波観光ホテル その他

費用 大会参加費 3000円

パーティ 7000円

宿泊費 7000円~13500円

社会体験 1000円~5000円

内容 11日(土)開会式 意見発表 パーティ

12日(日)社会体験(一日観光コース・半日観光コース・お楽しみコース)

申し込み締切 9月15日(金)

申し込み先 事務局 窪田博子 〒782-0032 香美市土佐山田町西本町5-6-6

hk.3939.crowndaisy@gmail.com 080-6504-2562

申し込み方法 参加申込書を事務局へ

郵送同封の参加申込書に記入の上郵送

メール添付にて送信ホームページから参加申込書をダウンロードし、記入の上送信

持参9月10日(日)13:00~16:00高知市下知コミュニティセンターへ参加申込書を持参

* 同封の大会日程をご参照ください。詳細は、友の会ホームページに掲載しています。

* 参加費振込内訳書は、9月末、宿泊決定お知らせが届いてから、東武トップツアーへ送ってください。参加費振込は各自でお願いします。振込手数料はご負担下さい。

コスモス交流会のご案内 ~10月1日(日)~

同封の参加申込書でお申し込みください。



ご協力お礼

* 友の会は、スーパー「エースワン」の「スマイルレシート事業」に団体登録しています。これは、エースワン・エーマックスのレシートを友の会に届けていただくことにより、レシート総額54000円につき、500円が還元されるものです。毎年の寄付金額は総会で報告させていただいていますが、この度パソコン購入が必要となっており、スマイルレシート還元金をパソコン代金の一部として使わせていただきました。

* 「イオン」の「イエローレシートキャンペーン」にも参加しています。イエローレシートの日(毎月11日)、イオンでお買い物をした方が、レシートを友の会のBOXに入れてくださっています。封筒や印刷インクなどを購入させていただいています。

* 青い鳥郵便葉書のご寄付もいただきました。

会費収入のみで運営している友の会にとって、たいへんありがたいご寄付です。今後とも、皆様のご支援、ご協力を、よろしくお願いします。